

## 中晩柑類の県別収穫量(平成28年産)

		収穫量(トン)		主な品目	収穫品目数
			構成割合		
①	愛媛県	87,163	27.4%	伊予柑、ポンカン、不知火	41
②	和歌山県	48,083	15.1%	八朔、清見、不知火	28
③	熊本県	36,005	11.3%	不知火、夏みかん、肥の豊	25
④	高知県	31,994	10.1%	柚、文旦、ポンカン	18
⑤	鹿児島県	25,848	8.1%	夏みかん、タンカン、ポンカン	28
⑥	広島県	22,551	7.1%	八朔、レモン、不知火	21
⑦	大分県	10,939	3.4%	カボス、不知火、ポンカン	23
⑧	徳島県	9,841	3.1%	スダチ、柚、ハッサク	9
⑨	宮崎県	9,724	3.1%	日向夏、キンカン、ユズ	28
⑩	静岡県	7,414	2.3%	ネーブル、夏みかん、ポンカン	24
	全国計	317,956	100%	不知火、夏みかん、伊予柑	89

資料：「特産果樹生産動態等調査」（農林水産省）

備考：1）中晩柑類とは、柑橘類のうち温州みかん以外のものをいう。

2）主な品種は、収穫量の上位3品種である。

3）品種総数は、特産果樹生産動態等調査の対象となった品種の総数である。

（各都道府県で栽培面積50アール以上かつ出荷実績のあるもの）

4）特産果樹生産動態等調査は平成31年4月18日更新の数値